

「日本の戯曲研修セミナー」@ オンライン 2025

火野葦平『ちぎられた縄』 を読む！

HINO Ashihei

1907年、福岡県遠賀郡若松町生まれ。本名・玉井勝則。1938年、『糞尿譚』で第6回芥川賞を受賞。従軍体験をもとにした『妻と兵隊』『土と兵隊』『花と兵』の3作品は「兵隊三部作」と呼ばれ、ベストセラー作家となる。戦後、1948年から1950年にかけての公職追放期間解除後は、故郷若松にある河伯堂を拠点として、『花と龍』『革命前後』など多くの作品を発表。戦争文学から地方文学まで幅広く活躍し、日本文学史に独自の足跡を残した。

ナビゲーター /
日澤雄介
HISAWA Yusuke

戯曲を読み 過去を知り 現在を問う

1956年初演、火野葦平『ちぎられた縄』——同時代の沖縄「島ぐるみ闘争」を描いた作品です。

このセミナーでは、参加者それぞれが戯曲への「問い」を持ち寄り、ディスカッションを通して、より深く、より面白く戯曲に迫ります。ナビゲーターは、沖縄戦をはじめ日本の近代史を題材にした演劇作品を数多く手がける演出家・日澤雄介氏。オンライン開催のため、世界のどこからでも参加可能です。多くの方のご参加をお待ちしております！

演出家、俳優。劇団チョコレートケーキ主宰。2000年に劇団チョコレートケーキを旗揚げ。2010年より演出としても参加し、現在に至るまで劇団全作品の演出を務める。東宝『アルキメデスの大戦』、まつもと市民芸術館『High Life』、TBS『WAR BRIDE アメリカと日本の架け橋 桂子・ハーン』など、外部演出多数。2022年、劇団チョコレートケーキ『帰還不能点』で読売演劇大賞優秀演出家賞を受賞。

ディスカッション参加者・見学者募集！

戯曲

に関わる

すべての人に

開かれた

セミナーです

オンライン版

#ちぎられた縄を読む

【事前
研修】 10/23(木)・29(水)

【本研修】 11/15(土)・16(日)

【会場】 Zoom

一般社団法人 日本演出者協会

